4-

## Ⅱ 事例の概要

1 事例概要

平成23年4月5日(火)S病院から、生後3週間の双子に対する身体的虐待の疑いで本市児童相談所に通告がなされた。 同日、児童相談所職員が臨場、医師、母親、父親、祖母からの事情聴取により虐待の事実を確認、双子を一時保護。 その後、駿河区要保護児童対策地域協議会において本件を報告。警察の捜査が開始され、平成24年3月12日(月)母 親が逮捕された。

2 家族の状況

父親 23 歳 会社員 母親 21 歳 無職 10 か月 第一子

(1) 自宅(静岡市駿河区)平成22年7月20日 (2) 母方実家 平成23年4月5日(事件発生時)

母方祖父 母方祖母 母方曾祖母 母方叔父

母親 22 歳 無職 第一子 1歳7か月 第二子 0歳 0歳 第三子

3 子どもの状況

第一子 出生時体重 2,900g

1か月健診:体重 3.010g

低体重で H21.9.16~9.18 管理入院。9.24 の再診、6 か月健診ともに未受診。

第二子 出生時体重 2,155g 身長 45cm

虐待の状況:左側頭部に1か所の骨折、2か所の頭骨内出血。前頭部に浮腫。手掌、足掌に無数の傷、痣。

第三子 出生時体重 2,230g 身長 46cm

虐待の状況:左目に眼底出血あり。左手第3指、右手第5指の爪が剥がれかけている。手掌、足掌に無数の傷、 痣。

4 事例の経過	平成 23 年	
	2月10日	南部保健福祉センターにて母子手帳発行。母親の双子妊娠が判明。大里保健福祉センターの管内になるため、
		大里保健福祉センターのフォローとなる。
	2月17日	大里保健福祉センターが家庭訪問実施。大里保健福祉センターから児童相談所に状況を報告。
	2月25日	大里保健福祉センターが、母方曾祖母から、母親が 21 日より入院、第一子を母方実家で預っていることを
		確認。S病院に母親の入院中の様子を確認。併せて児童相談所に報告。
	3月24日	カンファレンス実施。
	4月5日	S病院より母親による双子に対する身体的虐待通告。